

## なぜクロップフィルを調べるのか？

- 餌付後、特定の重要な時期にクロップフィルを調べることは、ヒナが適切な発育をしていることを知り、餌と水を見つけたかチェックする有用な方法です。
- もしクロップフィルが不十分ならば、適切な発育とならず、初期の増体が悪くなるでしょう。また骨格の発達も望ましいレベルにはならず、そのため鶏群の揃いと生産能力にも影響するでしょう。



## クロープフィル調査の方法

クロープフィルは餌付後48時間の間にモニターしますが、最初の24時間が最も重要です。

### 準備するもの

1. ヒナの囲い
2. ペンか鉛筆
3. クロープフィルを記録する用紙

### 方法

餌付後2時間で行う最初のチェックは、ヒナがエサと水を見つけたかどうかの指標になるでしょう。続いて農場到着後8、12、24と48時間後のチェックも、食欲の発達を判定するために必要です。

**ステップ1** 囲いを用いて、鶏舎内（あるいはスポットブルーディングを行っているところではガード内）の異なる3-4箇所から一度に約10羽ずつ合計30-40羽を集めます。

**ステップ2** 注意してヒナを手で持ち上げ、囲いの中のヒナを1羽ずつ、親指と人差し指を使って優しく触ります。



**ステップ3** 次のカテゴリーを用いて、各ヒナの嚙嚢の容量を記録します：

- 満杯で柔らかく、丸みがある－ヒナはエサと水を見つけている。
- 満杯だが触ると元の飼料の形状が分かる－ヒナは、エサは食べているが、水はほとんど、あるいは全く飲んでいない。
- 嚙嚢は空－ヒナはエサと水を見つけないことができていない。

**ステップ4** カテゴリー毎に記録されたヒナの数、調べたヒナの総羽数で割って100を掛けて、各カテゴリーのヒナの割合を計算する。

**ステップ5** 結果を3ページのクロープフィル調査目標ガイドラインと比較する。

## クロープフィル調査用紙の例

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 餌付後経過時間               | 8     |
| カテゴリー                 | ヒナの羽数 |
| 1. 滴杯で柔らかく、丸みがある      |       |
| 2. 滴杯だけが触ると元の飼料形状が分かる |       |
| 3. 空                  |       |
| 合計                    | 35    |

## 計算例：

$$\begin{aligned} \text{カテゴリー1のヒナの割合 (\%)} &= \frac{\text{カテゴリーのヒナの数}}{\text{総調査羽数}} \times 100 \\ &= \frac{30}{35} \times 100 \end{aligned}$$

カテゴリー1のヒナ = 餌付8時間後 86%

## クロープフィル調査目標ガイドライン

| 餌付後クロープフィル調査の時間 | 目標<br>(クロープフィルが満たされたヒナ%) |
|-----------------|--------------------------|
| 2時間             | 75                       |
| 8時間             | >80                      |
| 12時間            | >85                      |
| 24時間            | >95                      |
| 48時間            | 100                      |

## 結果の見方

クロップフィルは目標かそれ以上

**対応は必要なし**

クロップフィルは目標ガイドラインより5%以上低い（例えば、餌付8時間後、75%以下）。

**対応が必要**

育雛方法の更なる調査が必要。

考慮しなければならない分野

### 環境

- 鶏舎がヒナ到着前に予備加温されていることを確認。
- もし必要なら、モニタリングと調節によってヒナの快適さを最適にする：
  - ヒナの高さでの空気温度
  - 敷料温度
  - 相対湿度
- 育雛域の照度が最適レベルであることを確認。
- 日齢の若いヒナにとって換気量が適正であることを確認。

### エサと水

- ヒナが邪魔されずにエサと水にアクセスできることを確認。
- 育雛域の少なくとも90%にエサの撒かれた紙が敷かれていることを確認。
- 少量のエサを何回も紙の上に補給。
- 補助給水器（ミニドリンクー）が使われていることを確認。